

平成29年10月4日

富山県知事 殿

住 所 神奈川県川崎市中原区木月住吉町
1 番 1 号

報告者 独立行政法人労働者健康安全機構

氏 名 理事長 有賀 徹 印

〔法人にあつては、主たる事務所の所在
地、名称並びに代表者の氏名及び印〕

電 話 044 (431) 8609

地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2第1項の規定に基づき、平成28年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒211-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町1番1号
氏名	独立行政法人労働者健康安全機構

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

富山労災病院

3 所在の場所

〒937-0042 富山県魚津市六郎丸 992 電話 (0765) 22 - 1280

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	300床	300床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) クリーンレベル、救急蘇生セット1台、除細動装置1台、多機能心電計1台、人工呼吸器1台、多機能生体情報モニター4台、持続的血液濾過透析装置2台 病床数 4床
化学検査室	(主な設備) 生化学自動分析装置2台、血液総合分析装置2台、血液ガス分析装置1台、免疫自動分析装置1台、浸透圧計1台、グリコヘモグロビン分析装置1台
細菌検査室	(主な設備) 細菌同定感受性分析装置1台、蛍光顕微鏡1台、オートクレーブ装置2台
病理検査室	(主な設備) 自動免疫染色装置1台、凍結切片作成装置1台、顕微鏡(電子含む)3台、自動染色封入装置1台
病理解剖室	(主な設備) 病理解剖台1台、臓器撮影台2台、遺体冷蔵庫1台、電子カルテシステム、病理部門システム
研究室	(主な設備) 電子カルテシステム、放射線部門(画像解析システム)
講義室	室数 1 室 収容定員 100 人
図書室	室数 1 室 蔵書数 3, 0 0 0 冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 1 台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 7.4 m ² [共用室の場合] 室と共用

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

6 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績
 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	74.1%	算定 期間	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 29 年 3 月 31 日
地域医療支援病院逆紹介率	78.6%		
算出根拠	A：紹介患者の数	1,903 人	
	B：初診患者の数	2,567 人	
	C：逆紹介患者の数	2,020 人	

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

7 共同利用の実績

(1) 共同利用の実績

C T	共同利用率	延共同医療機関数： 1 1 8 件		
		(当院開設者と直接関係のない共同医療機関数： 1 1 8 件)	共同利用率：	1 . 2 %
M R I	共同利用率	延共同医療機関数： 5 1 件		
		(当院開設者と直接関係のない共同医療機関数： 5 1 件)	共同利用率：	1 . 5 %
P E T	共同利用率	延共同医療機関数： 3 件		
		(当院開設者と直接関係のない共同医療機関数： 3 件)	共同利用率：	0 . 3 %
開放型病床	共同利用率	延共同医療機関数： 1 6 5 件		
		(当院開設者と直接関係のない共同医療機関数： 1 6 5 件)	共同利用率：	3 5 . 0 %

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

(2) 共同利用の範囲等

医療機器（X線撮影装置、コンピューター断層撮影装置、磁気共鳴診断装置、ラジオアイソトープ装置、心臓カテーテル装置、体外衝撃波結石粉碎装置、超音波診断装置、内視鏡検査装置、放射線治療装置）、開放型病床、会議室、図書室、閲覧室、登録医室、救急外来

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものを明記すること。

(3) 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規程の有無 有 無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏 名：

職 種：

(注) 共同利用に関する規程がある場合には、当該規程の写しを添付すること。

(4) 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙①にて記載				

(注) 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5床
--------------	----

8 救急医療の提供の実績

(1) 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
別紙②にて記載					
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	

(2) 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	13床
専用病床	13床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

(3) 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急診察処置室 救急一次処置室	91.7 m ²	(主な設備) 救急カート、除細動器、心電図モニター、人工呼吸器、経皮的動脈血液酸素飽和、輸液ポンプ、無影灯、麻酔器、多機能心電計、薬品保管庫	可
隔離待合 隔離用 トイレ	12.0 m ²	(主な設備) ウォシュレットトイレ等	可
救急診察室 1 救急診察室	21.7 m ²	(主な設備) 診察台、電子カルテシステム、画像情報モニター、空気清浄器	可
救急点滴・ 観察室	26.3 m ²	(主な設備) ストレッチャー、電動ベッド	可
汚物処理室	10.4 m ²	(主な設備) 全自動洗浄・消毒装置	可
救急室その 他(救急事 務室、救急 当直室1、	75.7 m ²	(主な設備) 電子カルテシステム、医事システム、プリンター、コピー機	可
CT室(操 作室除く)	36.9 m ²	(主な設備) CT装置 320列1台、自動注入器	可
MR I室 (操作室除 く)	76.8 m ²	(主な設備) MR I (1.5テスラ) 1台、自動注入器	可
アンギオ室 (操作室除 く)	52.7 m ²	(主な設備) 血管造影装置1台、自動注入器、ポリグラフ	可
手術室	945.2 m ²	(主な設備) 手術台、麻酔器、電気メス、ベッドサイドモニター、移動型エックス線装置	可

(4) 備考

救急病院の認定 平成8年8月1日(富山県指令医第886号)

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

(5) 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	1, 294人 (781人)
上記以外の救急患者の数	4, 036人 (552人)
合計	5, 330人 (1, 333人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

(6) 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

9 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修の内容

<div style="border: 1px solid black; border-radius: 25px; width: 80%; margin: auto; padding: 20px;"> <p style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">別紙③にて記載</p> </div>

(2) 研修の実績

ア 地域の医療従事者への実施回数	25回
イ アの合計研修者数	721人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 イには、前年度の研修生の実数を記入すること。

(3) 研修の体制

ア 研修プログラムの有無 有・無

イ 研修委員会設置の有無 有・無

ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
				年	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 25px; width: 80%; margin: auto; padding: 20px;"> <p style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">別紙④にて記載</p> </div>					
				年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

(4) 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
医局研究室	30.1 m ²	(主な設備) ホワイトボード、電子カルテ、モニター
大会議室	115.1 m ²	(主な設備) ホワイトボード、電子カルテネットワーク、放送設備、プロジェクター、スクリーン
医局カンファレンス室	20.2 m ²	(主な設備) ホワイトボード
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)

10 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	
管理担当者氏名	

	保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約	医事課 総務課	1患者1IDによる電子カルテ及び医療文書ファイル
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室
	救急医療の提供の実績	医事課
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携室
	閲覧実績	医事課 総務課
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医事課

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

11 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	
閲覧担当者氏名	
閲覧の求めに応じる場所	医事課、総務課
閲覧の手続の概要 情報提供申請書に基づき、開示の審議を行い開示となる。	

前年度の総閲覧件数		2件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	2件

12 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	1回	
委員会における議論の概要		
<p>平成28年度第1回（通算4回）富山労災病院地域医療支援病院運営委員会 開催日時 平成28年9月7日（水）19時～20時00分 開催場所 富山労災病院大会議室 出席者数 18名（うち、外部委員9名） 議題 富山労災病院地域医療支援病院運営委員会規程（改訂） について 病院実績の報告（紹介、逆紹介、1日平均入院患者数等） 新病院の概要について 当院へのご意見。ご要望について</p>		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

13 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他（ ）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	看護師 1名 がん相談員(看護師) 1名 MSW 1名 医療安全管理者 1名
患者相談件数	3,485件
患者相談の概要	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 20px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>別紙⑤にて記載</p> </div>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が特定されないよう配慮すること。

14 その他の地域医療支援病院に求められる取組み（任意の報告事項）

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	(有)・無
<p>・評価を行った機関名、評価を受けた時期</p> <p>公益財団法人日本病院機能評価機構「審査区分一般病院2、3rdG、Ver1.1」を平成29年4月に認定を受ける。</p>	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	(有)・無
<p>・情報発信の方法、内容等の概要</p> <p>病院情報広報誌「富山ろうさい病院だより」を毎月330部程発刊し、近隣医療機関へ郵送、魚津市の広報誌に添付し配布。</p> <p>病院情報広報誌「つむぎだより」を年3回90部程発刊し、近隣医療機関へ郵送している。</p>	

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	(有)・無
<p>・退院調整部門の概要</p> <p>専任の看護師及び専従のMSWを配置し実施。入院患者・家族・地域医療機関・介護施設・在宅介護支援事業所のケアマネージャー等との調整、相談、対応をしている。</p>	

(4) 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定	(有)・無
<p>・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容</p> <p>・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み</p> <p>新川地区で実施しているがんパス（肺がん、乳がん、胃がん、肝がん、大腸がん）及び在宅緩和ケアパス、大腿骨頸部骨折連携パス、脳卒中パス</p> <p>富山県がん診療連携協議会の地域連携パス部会に所属している。</p>	

備考 記名押印に代えて、報告者（法人にあっては、その代表者）が自署することができます。

富山労災病院連携医療機関・登録医一覧表(市町別・50音訓)

(魚津市)

医療機関名称	開設者	主な診療科	住所	当院開設者との経営上の関係
1 青山内科	青山 圭一	内 科	富山県魚津市仏田3303	無
2 ありそクリニック	明 茂治	内 科	富山県魚津市北鬼江1-5-25	無
3 いなば小児科医院	石原 俊二	小 児 科	富山県魚津市本新町21-2	無
4 浦田クリニック	浦田 哲郎	内 科	富山県魚津市本江1-26	無
5 魚津病院	宮本 汎	内 科	富山県魚津市友道789	無
6 魚津緑ヶ丘病院	鳴河 弘旨	精神心療内科	富山県魚津市大光寺287	無
7 魚津神経サナトリウム	坂本 和雅	神経・精神	富山県魚津市江口1784-1	無
8 扇谷医院	扇谷 一郎	外 科	富山県魚津市友道1797	無
9 大崎医院	大崎 康世	内 科	富山県魚津市北鬼江2-12-26	無
10 大崎クリニック	大崎 緑男	内 科	富山県魚津市寿町4-5	無
11 大城眼科医院	大城 道雄	眼 科	富山県魚津市末広町3-22	無
12 かごうら皮膚科クリニック	籠浦 正順	皮 膚 科	富山県魚津市吉島1-706	無
13 加納耳鼻咽喉科医院	加納 滋	耳鼻咽喉科	富山県魚津市吉島1-4-23	無
14 河内内科医院	河内 昭夫	内 科	富山県魚津市下村木町3530	無
15 吉島内科クリニック	堀井 広之	内 科	富山県魚津市吉島750-2	無
16 沢口胃腸科クリニック	澤口 潔	消化器科	富山県魚津市火の宮町1-7	無
17 鈴木産婦人科医院	鈴木 潮	産婦人科	富山県魚津市双葉町2-13	無
18 新川病院	平井 晃	内 科	富山県魚津市大光寺456	無
19 羽田内科医院	羽田 陸朗	内 科	富山県魚津市新金屋1-10-8	無
20 平井整形外科医院	平井 純	整形外科	富山県魚津市末広町8-5	無
21 平野クリニック	平野 誠	整形外科・内科	富山県魚津市本江1399	無
22 深川病院	深川 差雅香	内 科	富山県魚津市東尾崎3484-1	無
23 船崎内科小児科医院	船崎 勉	内 科	富山県魚津市本町1-3-18	無
24 榭崎クリニック	榭崎 繁喜	内 科	富山県魚津市北鬼江2-20-26	無
25 松本眼科医院	松本 真幸	眼 科	富山県魚津市釈迦堂1-11-5	無
26 みのう医科歯科クリニック	美濃 一博	内科・外科	富山県魚津市北鬼江2780-10	無
27 宮本内科小児科医院	宮本 汎	内 科	富山県魚津市新角川1-7-22	無
28 山岸産婦人科医院	山岸 師則	産婦人科	富山県魚津市上村木2-16-28	無

(黒部市)

医療機関名称	開設者	主な診療科	住所	当院開設者との経営上の関係
1 池田リハビリテーション病院	池田 一郎	整形外科・内科	富山県黒部市荻生821	無
2 石坂外科内科医院	石坂 龍典	外科・内科	黒部市宇奈月町浦山1109-2	無
3 岩井整形外科医院	岩井 義信	整形外科	富山県黒部市堀高35	無
4 岩田クリニック	岩田 充弘	内 科	富山県黒部市新牧野282-2	無
5 平成会 桜井病院	浅水 幸恵	内科・小児科 産婦人科・眼科	富山県黒部市荻生6675-5	無
6 オークレディスクリニック	金井 浩明	産婦人科	富山県黒部市荻生2695	無
7 金田クリニック	金田 真	外 科	富山県黒部市荻生2895	無
8 きょうクリニック	經 隆紀	皮 膚 科	富山県黒部市北野48-2	無
9 くらた皮膚科クリニック	倉田 幸夫	皮 膚 科	富山県黒部市三日市2563-1	無
10 こいずみクリニック	小泉 久志	泌尿器科	富山県黒部市牧野780-1	無
11 杉井外科胃腸科医院	杉井 衛	外 科	富山県黒部市立野16-4	無
12 千代クリニック	千代 英夫	内 科	富山県黒部市犬山210-1	無
13 高桜内科医院	高櫻 英輔	内 科	富山県黒部市北新10-6	無
14 たまの整形外科クリニック	玉野 健一	整形外科	富山県黒部市牧野820-1	無
15 藤岡医院	藤岡 三郎	内 科	富山県黒部市三日市1037	無
16 藤が丘クリニック	藤岡 照裕	内科・小児科	富山県黒部市生地中区104-3	無
17 桃井医院	桃井 英太郎	内 科	富山県黒部市釈迦堂907	無
18 吉澤内科医院	吉澤 尚	内 科	富山県黒部市三日市3468	無

富山労災病院連携医療機関・登録医一覧表(市町別・50音訓)

(入善町・朝日町)

医療機関名称	開設者	主な診療科	住所	当院開設者との経営上の関係
1 川瀬医院	川瀬 紀夫	内 科	下新川郡入善町東狐1031	無
2 坂本記念病院	坂本 徹	内科・呼吸器科 循環器科・外科 整形外科	下新川郡入善町入膳3345-2	無
3 宝田医院	宝田 陽	内 科	下新川郡入善町入膳3609-3	無
4 中川医院	山本 圭	耳鼻咽喉科	下新川郡朝日町沼保974	無
5 新田眼科	新田 正昭	眼 科	下新川郡入善町入膳7714-1	無
6 坂東病院	山田 邦博	内科・呼吸器 消化器科・透析 科	下新川郡朝日町道下900	無
7 丸川病院	丸川 忍	神経内科 整形外科 脳神経外科・リハ ビリテーション科	下新川郡朝日町道下862	無
8 山本クリニック	山本 雅康	内 科	下新川郡入善町入膳139-3	無

(滑川市)

医療機関名称	開設者	主な診療科	住所	当院開設者との経営上の関係
1 荒川内科クリニック	荒川 志朗	内 科	富山県滑川市下小泉1-1	無
2 伊井外科医院	伊井 祥	外 科	富山県滑川市加島町203	無
3 石坂医院	石坂 伸太郎	外 科	富山県滑川市嘉大窪737	無
4 石坂眼科医院	石坂 拓也	眼 科	富山県滑川市四間町647	無
5 打田内科	打田 諭	内 科	富山県滑川市辰野1362-15	無
6 加積クリニック	高田 昴	整形外科	富山県滑川市堀江182-1	無
7 さいとう内科医院	斉藤 博樹	内 科	富山県滑川市加島町143-1	無
8 鷹取医院	鷹取 睦美	内 科	富山県滑川市清水町14-16	無
9 ほたる皮ふ科クリニック	木村 紀子	皮 膚 科	富山県滑川市下島3-1	無
10 毛利医院	毛利 英満	内 科	富山県滑川市四間町527	無
11 吉見病院	林 義則	内科・産婦	富山県滑川市清水町3-25	無

(上市・立山町・舟橋村)

医療機関名称	医師名	主な診療科	住所	当院開設者との経営上の関係
1 五百石整形外科医院	寺畑 信男	整形外科	中新川郡立山町五百石184	無
2 わかくさ医院	熊木 健雄	内 科	中新川郡上市町正印257	無

(平成28年12月1日現在)

	職 種	氏 名		週 平 均 勤 務 時 間	備 考
1	医 師		常 勤	40	
2	医 師		常 勤	40	
3	医 師		常 勤	40	
4	医 師		常 勤	40	
5	医 師		常 勤	40	
6	医 師		常 勤	40	
7	医 師		常 勤	40	
8	医 師		常 勤	40	
9	医 師		常 勤	40	
10	医 師		常 勤	40	
11	医 師		常 勤	40	
12	医 師		常 勤	40	
13	医 師		常 勤	40	
14	医 師		常 勤	40	
15	医 師		常 勤	40	
16	医 師		常 勤	40	
17	医 師		常 勤	40	
18	医 師		常 勤	40	
19	医 師		常 勤	40	
20	医 師		常 勤	40	
21	医 師		常 勤	40	
22	医 師		常 勤	40	
23	医 師		常 勤	40	
24	医 師		常 勤	40	

- (注) 1 看護師などで三交替制の場合の夜勤の非常勤換算の分母は病院の一週間の勤務時間となるが、仮眠などを含めた当直体制の場合の夜勤の換算の分母は病院の一週間の勤務時間の2倍の時間となる。
 2 非常勤の職員については、上記1により求めた換算数(少数点第2位まで算出する。)を備考欄に記載すること。
 3 医療従事者をすべて記載すること(診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師、看護補助者等)。

(平成28年12月1日現在)

	職 種	氏 名		週 平 均 勤 務 時 間	備 考
25	医 師		常 勤	40	
26	医 師		常 勤	40	
27	医 師		常 勤	40	
28	医 師		常 勤	40	
29	医 師		常 勤	40	
30	医 師		常 勤	40	
31	医 師		常 勤	40	
32	医 師		常 勤	40	
33	医 師		常 勤	40	
34	薬 剤 師		常 勤	40	
35	薬 剤 師		常 勤	40	
36	薬 剤 師		常 勤	40	
37	薬 剤 師		常 勤	40	
38	薬 剤 師		常 勤	40	
39	薬 剤 師		常 勤	40	
40	薬 剤 師		常 勤	40	
41	薬 剤 師		常 勤	40	
42	薬 剤 師		常 勤	40	
43	薬 剤 師		常 勤	40	
44	診療放射線技師		常 勤	40	
45	診療放射線技師		常 勤	40	
46	診療放射線技師		常 勤	40	
47	診療放射線技師		常 勤	40	
48	診療放射線技師		常 勤	40	

- (注) 1 看護師などで三交替制の場合の夜勤の非常勤換算の分母は病院の一週間の勤務時間となるが、仮眠などを含めた当直体制の場合の夜勤の換算の分母は病院の一週間の勤務時間の2倍の時間となる。
2 非常勤の職員については、上記1により求めた換算数(少数点第2位まで算出する。)を備考欄に記載すること。
3 医療従事者をすべて記載すること(診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師、看護補助者等)。

(平成28年12月1日現在)

	職 種	氏 名		週 平 均 勤 務 時 間	備 考
49	診療放射線技師		常 勤	40	
50	診療放射線技師		常 勤	40	
51	診療放射線技師		常 勤	40	
52	診療放射線技師		常 勤	40	
53	診療放射線技師		常 勤	40	
54	診療放射線技師		常 勤	40	
55	診療放射線技師		常 勤	38.75	非 7時間45分
56	臨床検査技師		常 勤	40	
57	臨床検査技師		常 勤	40	
58	臨床検査技師		常 勤	40	
59	臨床検査技師		常 勤	40	
60	臨床検査技師		常 勤	40	
61	臨床検査技師		常 勤	40	
62	臨床検査技師		常 勤	40	
63	臨床検査技師		常 勤	40	
64	臨床検査技師		常 勤	40	
65	臨床検査技師		常 勤	40	
66	臨床検査技師		常 勤	40	
67	臨床検査技師		常 勤	40	
68	助産師		常 勤	40	4 A病棟
69	看護師		常 勤	40	4 A病棟
70	看護師		常 勤	40	4 A病棟
71	看護師		常 勤	40	4 A病棟
72	看護師		常 勤	40	4 A病棟

- (注) 1 看護師などで三交替制の場合の夜勤の非常勤換算の分母は病院の一週間の勤務時間となるが、仮眠などを含めた当直体制の場合の夜勤の換算の分母は病院の一週間の勤務時間の2倍の時間となる。
2 非常勤の職員については、上記1により求めた換算数(少数点第2位まで算出する。)を備考欄に記載すること。
3 医療従事者をすべて記載すること(診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師、看護補助者等)。

(平成28年12月1日現在)

	職 種	氏 名		週 平 均 勤 務 時 間	備 考
73	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
74	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
75	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
76	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
77	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
78	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
79	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
80	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
81	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
82	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
83	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
84	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
85	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
86	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
87	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
88	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
89	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
90	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
91	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
92	看 護 師		常 勤	40	4 A病棟
93	看 護 補 助 者		常 勤	38.75	非 7時間45分 4A病棟
94	看 護 補 助 者		常 勤	38.75	非 7時間45分 4A病棟
95	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
96	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟

- (注)1 看護師などで三交替制の場合の夜勤の非常勤換算の分母は病院の一週間の勤務時間となるが、仮眠などを含めた当直体制の場合の夜勤の換算の分母は病院の一週間の勤務時間の2倍の時間となる。
2 非常勤の職員については、上記1により求めた換算数(少数点第2位まで算出する。)を備考欄に記載すること。
3 医療従事者をすべて記載すること(診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師、看護補助者等)。

(平成28年12月1日現在)

	職 種	氏 名		週 平 均 勤 務 時 間	備 考
97	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
98	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
99	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
100	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
101	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
102	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
103	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
104	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
105	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
106	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
107	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
108	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
109	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
110	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
111	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
112	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
113	看 護 師 保 健 師		常 勤	40	5 B病棟
114	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
115	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
116	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
117	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
118	看 護 師		常 勤	40	5 B病棟
119	看 護 補 助 者		常 勤	38.75	<input type="checkbox"/> 非 7時間45分 5B病棟
120	看 護 補 助 者		常 勤	38.75	<input type="checkbox"/> 非 7時間45分 5B病棟

- (注) 1 看護師などで三交替制の場合の夜勤の非常勤換算の分母は病院の一週間の勤務時間となるが、仮眠などを含めた当直体制の場合の夜勤の換算の分母は病院の一週間の勤務時間の2倍の時間となる。
2 非常勤の職員については、上記1により求めた換算数(少数点第2位まで算出する。)を備考欄に記載すること。
3 医療従事者をすべて記載すること(診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師、看護補助者等)。

(平成28年12月1日現在)

	職 種	氏 名		週 平 均 勤 務 時 間	備 考
121	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
122	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
123	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
124	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
125	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
126	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
127	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
128	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
129	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
130	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
131	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
132	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
133	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
134	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
135	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
136	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
137	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
138	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
139	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
140	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
141	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
142	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
143	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
144	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟

- (注) 1 看護師などで三交替制の場合の夜勤の非常勤換算の分母は病院の一週間の勤務時間となるが、仮眠などを含めた当直体制の場合の夜勤の換算の分母は病院の一週間の勤務時間の2倍の時間となる。
 2 非常勤の職員については、上記1により求めた換算数(少数点第2位まで算出する。)を備考欄に記載すること。
 3 医療従事者をすべて記載すること(診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師、看護補助者等)。

(平成28年12月1日現在)

	職 種	氏 名		週 平 均 勤 務 時 間	備 考
145	看 護 師		常 勤	40	6 B病棟
146	看 護 補 助 者		常 勤	38.75	<input type="checkbox"/> 非 7時間45分 6B病棟
147	看 護 補 助 者		常 勤	38.75	<input type="checkbox"/> 非 7時間45分 6B病棟
148	看 護 師		常 勤	40	管理日当直
149	看 護 師		常 勤	40	管理日当直
150	看 護 師		常 勤	40	日当直看護師
151	看 護 師		常 勤	40	日当直看護師
152	看 護 師		常 勤	40	日当直看護師
153	看 護 師		常 勤	40	日当直看護師
154	看 護 師		常 勤	40	日当直看護師
155	保 健 師 看 護 師		常 勤	40	日当直看護師
156	看 護 師		常 勤	40	日当直看護師
157	保 健 師 看 護 師		常 勤	40	日当直看護師
158	看 護 師		常 勤	40	日当直看護師
159	看 護 師		常 勤	40	日当直看護師
160	看 護 師		常 勤	40	日当直看護師
161	看 護 師		常 勤	40	日当直看護師
162	看 護 師		常 勤	40	管理日当直
163	看 護 師		常 勤	40	管理日当直
164	看 護 師		常 勤	40	管理日当直
165	保 健 師 看 護 師		常 勤	40	管理日当直
166	看 護 師		常 勤	40	管理日当直
167	看 護 師		常 勤	40	管理日当直
168	看 護 師		常 勤	40	管理日当直

- (注) 1 看護師などで三交替制の場合の夜勤の非常勤換算の分母は病院の一週間の勤務時間となるが、仮眠などを含めた当直体制の場合の夜勤の換算の分母は病院の一週間の勤務時間の2倍の時間となる。
 2 非常勤の職員については、上記1により求めた換算数(少数点第2位まで算出する。)を備考欄に記載すること。
 3 医療従事者をすべて記載すること(診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師、看護補助者等)。

平成28年度 医療従事者に対する研修会開催状況調

NO	開催日	研修内容	参加人数
1	平成28年4月28日(木)	第15回魚津地区薬業連携推進連絡会	医師 1名 薬剤師 9名 院外薬剤師 11名 合計 21名
2	平成28年5月16日(月)	富山労災病院症例検討会	医師 19名 看護師 7名 看事 2名 合計 28名
3	平成28年5月16日(月)	褥瘡予防研修	外部看護師 6名 外部医療職 1名 合計 7名
4	平成28年6月20日(月)	褥瘡予防研修	外部看護師 7名 外部医療職 1名 合計 8名
5	平成28年6月28日(水)	第34回病診連携懇談会	医師 18名 看護師 23名 医療職 5名 事務職 1名 合計 47名
6	平成28年7月1日(土)	富山労災病院 緩和ケア研修会	医師 1名 外部医師 8名 外部看護師 7名 外部医療職 6名 合計 22名
7	平成28年7月22日(金)	第16回魚津地区薬業連携推進連絡会	薬剤師 8名 院外薬剤師 9名 合計 17名
8	平成28年7月25日(月)	褥瘡予防研修	外部看護師 26名
9	平成28年7月27日(水)	感染予防対策講座	院外看護師 36名 院外介護士 14名 合計 50名
10	平成28年9月12日(月)	富山労災病院症例検討会	医師 13名 看護師 8名 看事 3名 合計 24名
11	平成28年9月12日(月)	褥瘡予防研修	外部看護師 9名
12	平成27年9月14日(月)	富山労災病院症例検討会	医師 13名 看護師 6名 看事 1名 合計 20名
13	平成28年10月17日(月)	褥瘡予防研修	外部看護師 8名
14	平成27年10月8日(木)	第13回魚津地区薬業連携推進連絡会	薬剤師 9名 院外薬剤師 14名 合計 23名
15	平成28年11月10日(木)	富山労災病院・魚津市サービス事業者連絡協議会合同研修	看護外部ケアマネ及び看護師 22名 合計 58名
16	平成28年11月14日(月)	富山労災病院症例検討会	医師 21名 看護師 9名 看事 1名 合計 31名
17	平成28年11月16日(水)	第14回魚津地区薬業連携推進連絡会	薬剤師 9名 院外薬剤師 14名 看事 1名 合計 24名

別紙③

NO	開催日	研修内容	参加人数
18	平成28年11月21日(月)	褥瘡予防研修	外部看護師 21名 外部医療職 1名 合計 22名
19	平成28年12月17日(月)	褥瘡予防研修	外部看護師 21名 外部医療職 1名 合計 22名
20	平成29年1月16日(月)	富山労災病院症例検討会	医師 15名 看護師 6名 医療職 1名 事務職 1名 合計 24名
21	平成29年1月19日(木)	連携学習会	院外看護師 25名 院外介護士 23名 地域包括センター職員 17名 合計 65名
22	平成29年2月16日(木)	認定看護師会研修会	看護師 7名 外部医療職 26名 合計 33名
23	平成29年2月18日(土)	認定看護師会研修会	外部看護師 42名 外部医療職 38名 合計 80名
24	平成29年2月20日(月)	褥瘡予防対策	外部看護師 9名
25	平成29年3月13日(月)	富山労災病院症例検討会	医師 14名 看護師 5名 医療職 1名 事務職 1名 合計 22名
1	平成28年9月25日(日)	市民公開講座	来場者数 200名

研修指導者

診療科	研修指導者氏名	職種	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	医籍登録		特記事項	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
							番号	年月日		
内科 循環器		医師	循環器 内科部長	23年	×	循環器専門医 認定内科医	361006	H 6.04.27		3
内科 循環器		医師	循環器内 科副部長	13年	×	認定内科医	450662	H 17.4.14		4
内科 消化器		医師	内科部 長	39年	×	内視鏡専門医 消化器病専門医 認定内科医	241813	S 53.06.05		4
内科 消化器		医師	消化器 科部長	27年	○	肝臓専門医 消化器病専門医 腫瘍暫定指導医 がん治療認定医	333043	H 02.05.30		3
内科 消化器		医師	第二消 化器科 部長	19年	×	内視鏡専門医 消化器病専門医 認定内科医	395838	H 10.5.6		4

診療科	氏名	職種	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	医籍登録		特記事項	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
							番号	年月日		
内科 消化器		医師	第三消化器科部長	15年	×		425355	H 14.5.8		4
内科 呼吸器		医師	呼吸器科部長	32年	○	呼吸器指導医 アレルギー専門医 内科総合専門医	289670	S 60.05.23	教育責任者	3
内科 呼吸器 感染症		医師	感染症内科部長兼7 スベスト疾患 センター長	28年	○	呼吸器指導医 アレルギー指導医 内視鏡指導医 内科指導医 内科総合専門医	390089	H 01.05.06		4
内科 呼吸器		医師	勤労者呼吸器病センター長	36年	×	呼吸器専門医 アレルギー指導医 内視鏡専門医 内科総合専門医	259121	S 56.05.28		4
神経内科		医師	神経内科部長	32年	○	神経内科専門医 内科認定医	292898	S 60.05.30		4

診療科	氏名	職種	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	医籍登録		特記事項	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
							番号	年月日		
内科 腎・高血圧・透析		医師	腎・高血圧科部長	22年	○	透析専門医、腎臓専門医、高血圧学会専門医 腎移植認定医、内科総合専門医	369631	H 07.04.27		4
内科 糖尿病代謝		医師	糖尿病内分泌科部長	20年	×	認定内科医 糖尿病専門医 病態栄養専門医	386154	H 09.04.28		4
内科 糖尿病代謝		医師	糖尿病内分泌科医師	44年	×	認定内科医 病理学会認定病理医	220254	S 48.08.20		4
外科 消化器		医師	副院長・外科部長	32年	○	外科指導医 消化器外科指導医 消化器病専門医 がん治療暫定教育医	292034	S 60.05.28		3
外科 消化器		医師	第二外科部長	23年	○	外科専門医 消化器病専門医 消化器外科専門医	366126	H 6.5.12		4

診療科	氏名	職種	役職	臨床経 験年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	医籍登録		特記事項	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
							番号	年月日		
外科 消化器		医師	第三外 科部長	15年	○	外科専門医 消化器病専門医 消化器内視鏡専門医 がん治療認定医	433395	H 15.5.7		4
整形外 科		医師	副院長 ・整形 外科部 長	35年	○	脊椎脊髄病指導医 整形外科専門医 認定リウマチ医 リウマチ学会専門医	264983	S 57.05.24		1
整形外 科		医師	第二整形 外科部長	16年	○	整形外科専門医	420061	H 13.5.15		4
整形外 科		医師	第三整形 外科部長	15年	○	整形外科専門医	424135	H 14.5.2		4

診療科	氏名	職種	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	医籍登録		特記事項	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
							番号	年月日		
脳神経外科		医師	院長	45年	○	脳神経外科専門医 脊髄外科学会認定医	213888	S 47.06.10		2
脳・脊髄神経外科		医師	脳・脊髄神経外科部長	31年	○	脳神経外科専門医 脊髄外科学会認定医	297016	S 61.05.07		4
脳神経外科		医師	脳神経外科部長	34年	×	脳神経外科専門医	284080	S 59.05.31		4
麻酔科		医師	麻酔科部長	38年	○	麻酔科指導医 ^ インクニック専門医	248519	S 54.6.12		3
麻酔科		医師	二麻酔科部長	30年	○	麻酔科専門医 ^ インクニック専門医	305969	S 62.05.07		4

診療科	氏名	職種	役職	臨床経 験年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	医籍登録		特記事項	備考 1 プログラム責任 者 2 副プログラム責 任者 3 研修実施責任者 4 指導医
							番号	年月日		
泌尿器 科		医師	泌尿器科 部長	25年	○	泌尿器科指導医 がん治療認定医 内視鏡技術認定医 (泌尿器腹腔鏡) 泌尿器腹腔鏡技術認定医	339321	H 3.05.24		3
泌尿器 科		医師	第二泌尿 器科部長 兼尿路結 石破碎セ ンター長	19年	×	泌尿器科指導医 内視鏡技術認定医 (泌尿器腹腔鏡) 泌尿器腹腔鏡技術認定医	378982	H 8.04.30		4
病理診 断科		医師	病理診断 科副部長	12年	×	病理専門医	444074	H 16.5.12		4

別紙⑤

平成28年度相談件数実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1) 心理的・社会的援助	13	14	40	31	10	7	12	3	7	16	0	0	153
2) 退院援助	212	180	213	230	234	182	204	153	239	106	209	213	2,375
3) 社会復帰援助	1	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
4) 受診・受療援助	25	34	16	13	4	0	0	18	4	4	2	0	120
5) 経済的問題援助	5	3	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0	15
6) 関係機関との連携・協力・調整援助	0	0	0	0	26	0	0	0	0	0	0	0	26
7) がんの治療	4	4	1	3	5	3	4	4	5	3	3	6	45
8) がんの検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
9) 症状・副作用・後遺症	2	2	1	0	1	1	0	0	1	2	0	0	10
10) セカンドオピニオン(一般)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
11) セカンドオピニオン(受入)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
12) セカンドオピニオン(他へ紹介)	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3
13) 治療実績	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
14) 受診方法・入院	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
15) 転院	2	4	1	3	1	0	3	1	0	4	0	1	20
16) 医療機関の紹介	1	1	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	6
17) がん予防・検診	0	0	4	2	1	0	2	0	0	1	3	1	14
18) 在宅医療	8	4	2	3	4	7	3	4	4	5	2	4	50
19) ホスピス・緩和ケア	2	2	3	0	1	1	2	3	2	2	2	1	21
20) 症状・副作用・後遺症への対応	14	15	14	17	16	16	17	21	21	30	28	15	224
21) 食事・服薬・入浴・運動・外出など	1	1	1	1	1	1	2	1	1	3	2	2	17
22) 介護・看護・養育	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
23) 社会生活(仕事・就労・学業)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
24) 医療費・生活費・社会保障制度	4	3	3	3	4	0	5	2	3	4	3	4	38
25) 補完代替療法	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
26) 不安・精神的苦痛	3	6	8	5	5	5	5	8	5	8	11	6	75
27) 告知	7	3	3	8	5	9	11	7	5	8	7	10	83
28) 医療者との関係・コミュニケーション	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
29) 患者・家族間の関係・コミュニケーション	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
30) 友人・知人・職場の人間関係・コミュニケーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31) 患者会・家族会(ピア情報)	0	0	1	1	0	0	0	0	1	5	0	1	9
32) その他	21	24	20	16	14	8	4	0	2	14	10	12	145
合計	329	320	337	337	335	245	276	227	301	216	286	276	3,485